

(保護者等の皆様へ)

この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3				一軒家で開放的な空間だと思う。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	3				年齢層や性別の異なる方がまんべんなくいるのでとても良い。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3				友だちや親戚のうちにいるような安心感のある空間だと思う。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3				清潔感があり、明るい印象を受けた。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	3				定期的に課題点を話し合っ、発達計画の中に取り入れてくれる。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3				計画はとても子供のことを理解した上で作ってくださっていると感じた。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3				個別支援計画がとても的確
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	3				毎回、異なる活動を行い、その様子を見せてくれる。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1			2	
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3				きちんと説明を受けました。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	3				何故その活動をするのかを明示し、説明してくれた。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	3				親へのアドバイスもくださるので参考になる。

保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	3			活動を通しての気づきを教えてくれるので親が気付かなかったことにも気付ける。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3			こんな時間を作ってくださいなどのアドバイスをくれる。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1		2	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3				日程の相談にも迅速に対応してくれる。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3				ホームページで子ども達の様子を見ることが出来るのが嬉しい。 きちんとプライバシーが守られているので安心できる。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	3				顔出しを絶対しないので安心です。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	3				
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3			避難訓練なども活動に取り入れてくれ、楽しく学べている。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	3			子どもにとって楽しいと思えることが親としては一番嬉しいです。	
	23	事業所の支援に満足しているか	3			様々な経験をさせてくれて、とても満足しています。	

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援セン

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。